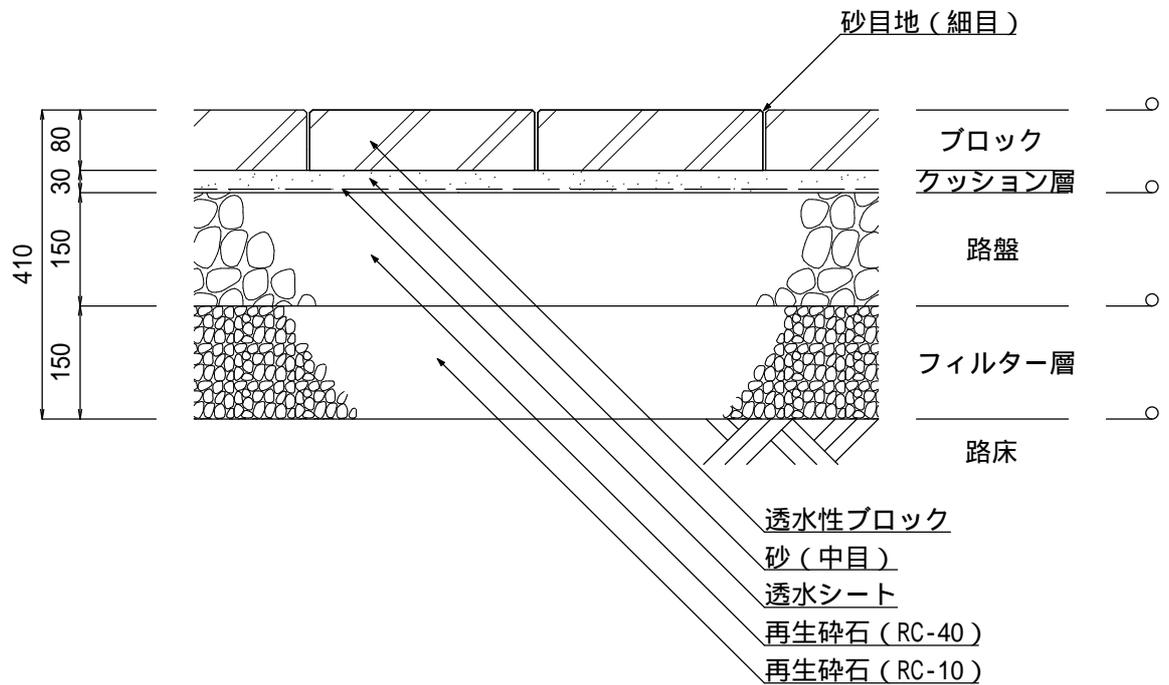
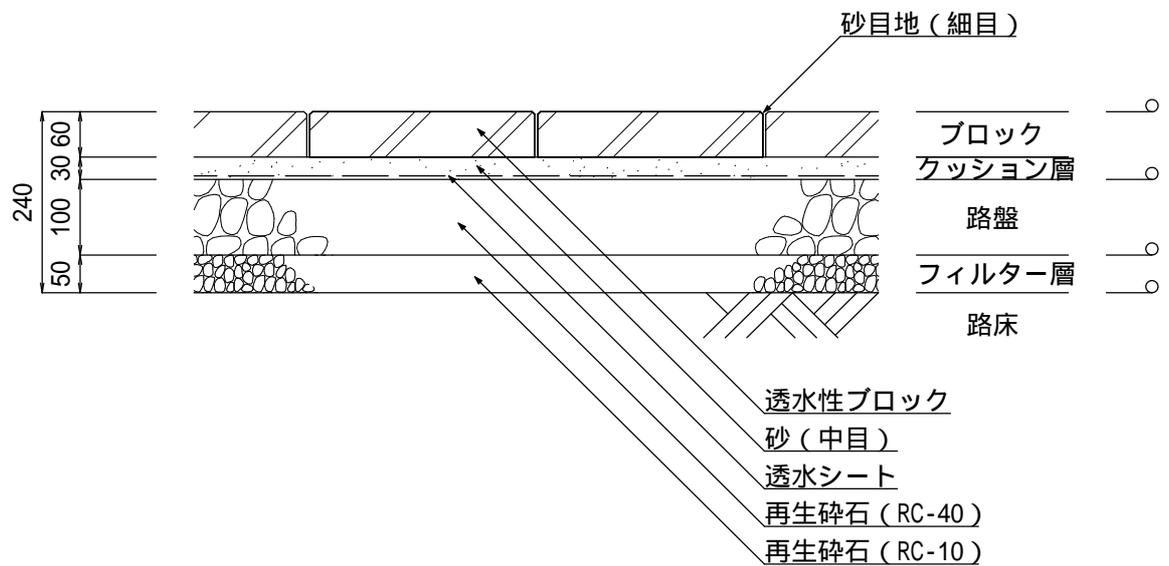


車道部



歩道部



構造物・縮尺

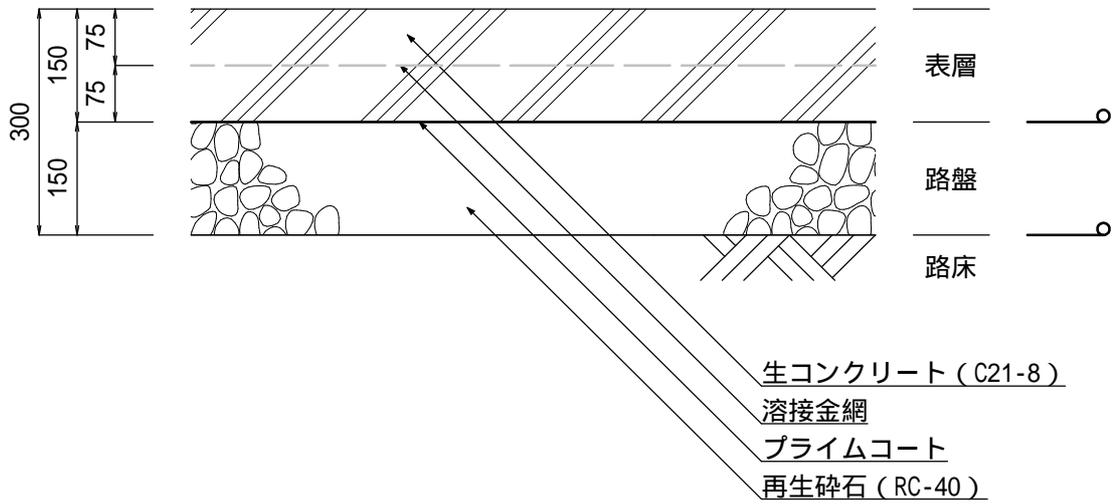
透水性ブロック舗装  
(車道部・歩道部)

S=1:10

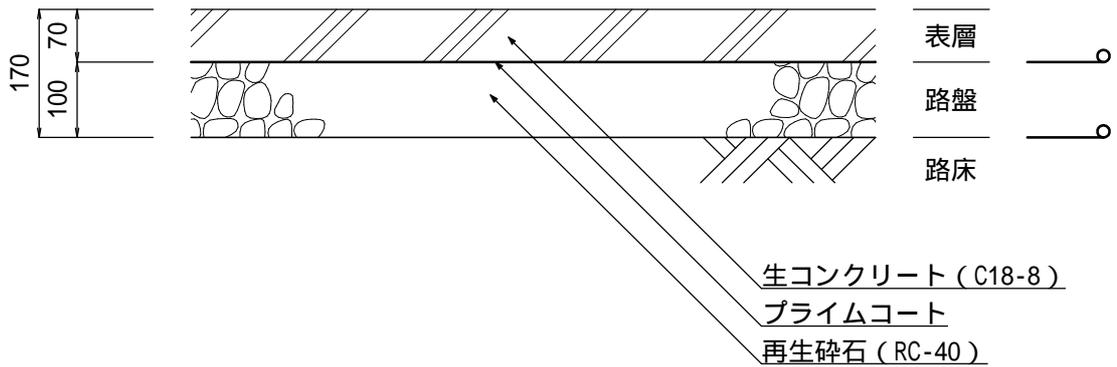
仕様

- ・インターロッキングブロック及び平板ブロックの適用とする。
- ・    ○はローラー転圧を標準とする。
- ・透水シートはポリプロピレン系織布、980N/5cm とする。
- ・車道部の路床設計CBRは3%とし、4t以下の車両の通行とする。

車道部



歩道部



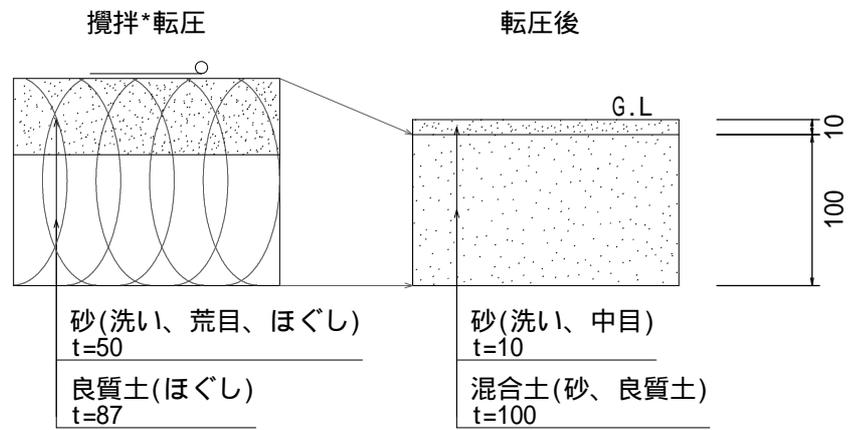
構造物・縮尺

公園コンクリート舗装  
(車道部・歩道部)

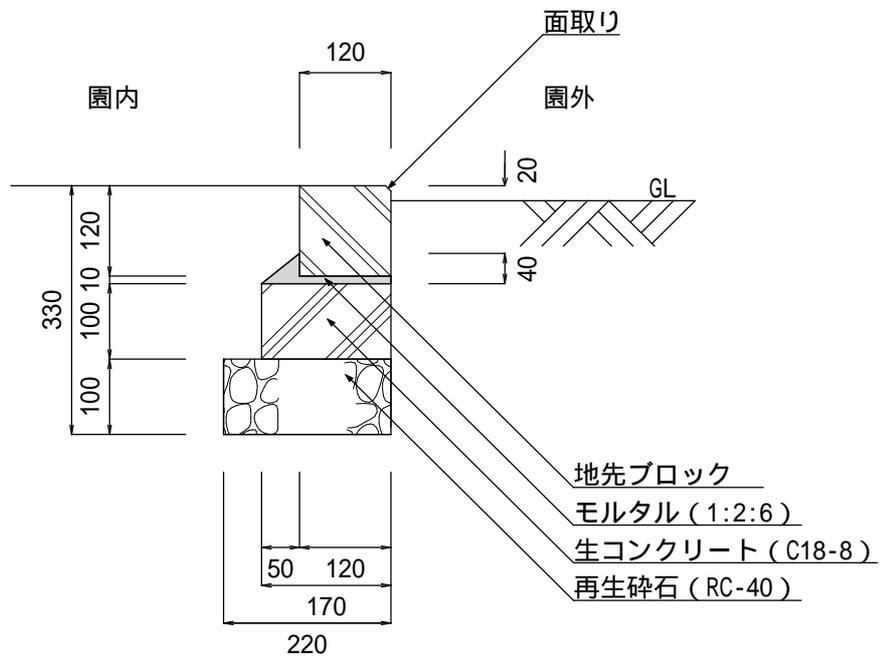
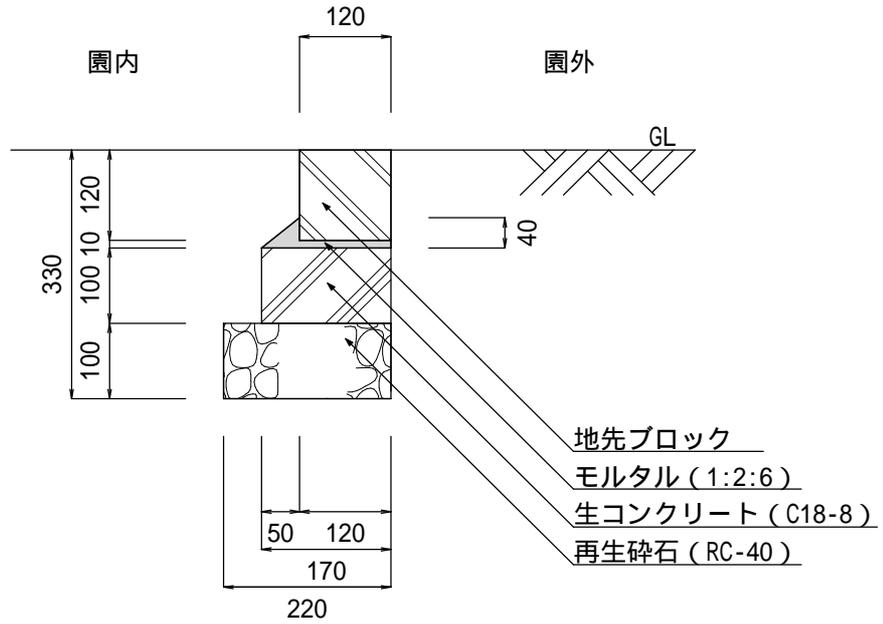
S=1:10

仕様

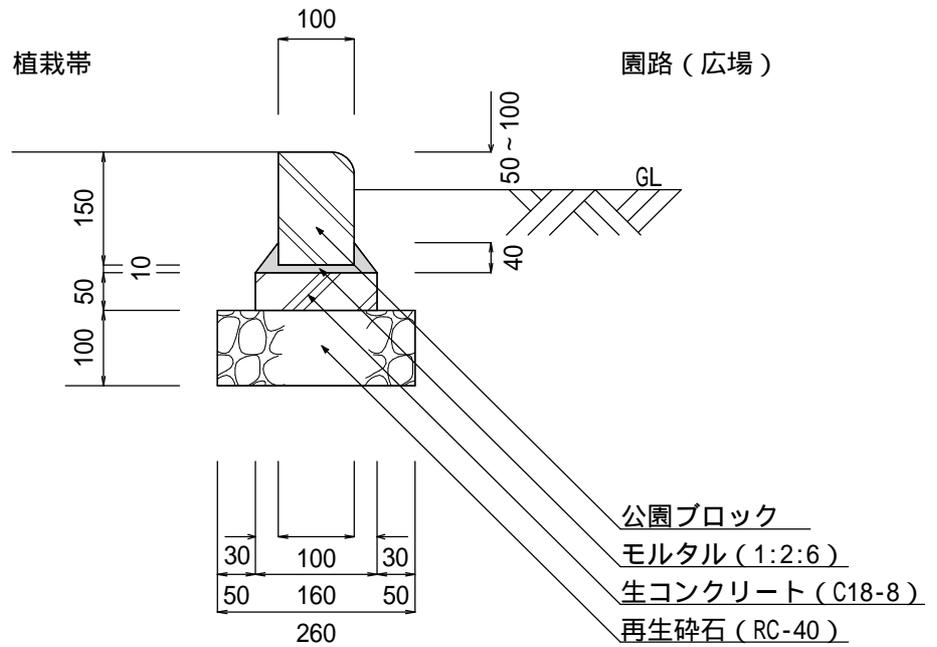
- ・——○はローラー転圧を標準とする。
- ・プライムコートの散布量は  $1.26 \frac{\text{kg}}{\text{m}^2}$  とする。
- ・コンクリート表面の仕上げ方法は、特記とする。
- ・目地(縦及び横)については、特記とする。
- ・溶接金網の鉄筋量は  $3 \text{kg/m}^2$  以上とする。



構造物・縮尺	砂舗装	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ —○はローラー転圧を標準とする。</li> <li>・ 砂と良質土の混合比率(容積比)は2:3を標準とし、均一に攪拌するものとする。攪拌は3回を標準とする。</li> </ul>
	S=1:5		



構造物・縮尺	地先ブロック	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート二次製品を切断して使用する場合は、製品長の50%以上確保すること。</li> <li>・目地幅は6mmを標準とする。(モルタル 1:2:6)</li> </ul>
	S=1:10		



構造物・縮尺	公園ブロック	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリート二次製品を切断して使用する場合は、製品長の50%以上確保すること。</li> <li>・目地幅は6mmを標準とする。(モルタル 1:2:6)</li> <li>・植栽帯の地盤高さは特記とする。</li> </ul>
	S=1:10		